

高田川新聞

2016年4月25日 発行者 高田川部屋後援会事務局 〒135-0024 東京都江東区清澄2-15-7 ホームページ www.takadagawa.com

高田川部屋では15歳から22歳までの力士を目指す若者を随時募集しております。

新弟子募集、四人マヌ席、千秋楽祝賀会、後援会など 各お問い合わせ・ご案内は、行司 式守勲太夫 まで 電話 090-3215-6524

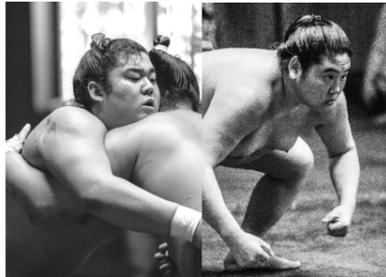
大相撲五月場所 平成28年5月8日より 15日間 於 両国国技館

幕下上位 関取へ勝負の場所

白鷹山、来場所勝ち越しで十両へ

平成二十八年の大坂場所は、高田川部屋の力士二十一名のうち、十一名が勝ち越した。

へ最後の壁は厚い。白鷹山の相撲取りとしての真価が問われることになりそうだ。



また、十両経験者で、同じく大怪我から復帰し幕下上位目前まできながら足踏み状態だった龍電がようやく自分から先に攻める相撲が戻って六勝、初日から四連勝と元気な安芸乃川も五勝と、両力士とも幕下十五枚目以内の地位で大きく勝ち越した。次の五月場所では白鷹山のみならず、追隨する龍電、安芸乃川の三力士が幕下上位となり、三人三様に十両を狙える、まさしく勝負の場所となる。

怪我も乗り越え、この一年では七場所中六場所勝ち越し、現在も四場所連続で勝ち越し中と、ついに、来場所勝ち越しすれば新十両確実というところまで来た。とはいえ、関取

三段目では、思いきりのよい相撲で恵比寿丸が入門からちょうど二年の湘南乃海とともに、二場所連続、自己最高位の勝ち越し、飛躍賞となった。高田川親方の目指す、若い力士は十分な食事と稽古で体ができてくれば自然と勝てるようになるという言葉通り、体重が増え、稽古で体ができてきたとともに着実に力をつけてきている。好調の両力士とも体調も万全で、来場所は初の幕下昇進に向けて更なるレベルアップが期待される。



鶴乃湖が五勝 幕下返り咲き目指す

このところ着実に自力をつけた感のある鶴乃湖は、大崩れしないものの三段目上位目前で跳ね返されていた。大阪場所では体調、気力ともに充実して見事五勝と結果も出た。唯一東京出身の力士として、ご当地五月場所では二年半ぶりの幕下返り咲きを目指す。また、ベテラン前乃富士、若手の須磨ノ海も五勝して、幕下が見えてきた。



関取の胸を借りた。期待の高い力士だけに、精神面での成長が見込めれば途轍もない力を発揮するに違いない。

輝 再入幕に向け気合い

新入幕の一月場所では四勝十一敗と幕内の壁に撥ね返され、大阪場所一場所で再入幕を目指した輝だったが、中盤の連敗がひびき、終盤粘ったものの、七勝八敗と痛い負け越しとなった。師匠の高田川親方からも「技術的なことよりも、相撲は気持ちの勝負。それに負けていることが問題なんだ」と叱咤され、「いろんな面で成長していかなければならない」と、改めて気合を入れ直して次の場所に臨む。春巡業でも積極的に多くの

終盤の勝負どころ、勝ち越しをかけて三勝三敗で臨んだ取り組みで高田川部屋の力士十名中、五名が勝ち越したものの、痛いの星を落としたり。また各力士の最終取り組み、二十一名の力士のうち、十二名もが黒星を喫し、次の場所では、ここぞという時の粘り強さ、勝負強さ、そして勝ち越して貰う姿勢が求められる。

Table with columns for力士 names (e.g., 輝, 白鷹山, 龍電, 安芸乃山, 安芸乃山, 大神風, 大雷電, 鶴乃湖, 須磨ノ海, 湘南乃海, 前乃富士, 恵比寿丸, 大野城, 剛力山, 太熊, 勝武士, 大乗, 暁, 大由志, 櫻, 前大将) and rows for their performance (wins/losses) and commentary.

三役行司 式守勲太夫の目



「もう一度十両に」とあくなき綱に勝つなどして先代師匠が挑戦を続ける大雷電に、今更だ「きっと大関になる」と言ったが謙辞を贈りたい。十両関取の言葉が耳から離れない。頑張れ、時に、あと一勝で幕内昇進、あ、大雷電。と一勝で十両優勝。まだあった。そしてこの度、行司の後輩が入幕の時、朝青龍に勝つたら優勝した。精神な顔つきに「やる勝など。私事のように悔しい思気」を伺わせる。十七歳で幕下付け出しの学生横げます。



高田川 親方の喝

輝は今、いい勉強をしていると思います。精神面も含めてまた一から体を鍛え上げて振り返るための負けと、いい風に考えるべきです。白鷹山、龍電、安芸乃川が幕下上位に上がってきましました。そうそうチャンスはめぐってこないの白鷹山と安芸乃川は、ここで一発一発十両に上がる、龍電は一気に十両に戻らなくてはなりません。三人の相撲人生のターニングポイントになる時なのです。三人が上がれば、輝ももうかうかしてはいられませんし、互いに刺激し合い切磋琢磨して、いずれは幕内上位で戦っている力士になってほしい。死ぬ気で取れ!

はじめまして、式守辰之助です 四月から新しく行司の式守辰之助(本名:水谷恵輔)が高田川部屋に入った。三重県四日市出身、辰年生まれの16歳。春巡業では初めて土俵の上での行司も経験し、稽古を積んで五月場所正式に初土俵となる。「三月場所から行司の見習いで四月から正式採用されました。高田川部屋の皆さんは本当に優しくとても楽しい部屋です。これからも高田川部屋の行司としてがんばってまいりますのでよろしくお願いいたします!」

すまのす 大神風の相撲の決まり手はいくつあるかご存知ですか? 決まり手はなんと82手。大きく分けて基本技、投げ技、掛け技、反り技、捻り技、特殊技と6種類に分類されます。さらに踏み足や腰砕けなどの勝負結果が5手あります。力士1人が決めた事がある手は平均18手前後。高田川部屋の力士を調べたところ、平均は約15手。最小は湘南乃海で13手、最多は25手で...私、大神風でした。(笑)

行事のご案内 高田川部屋千秋楽祝賀会 平成28年5月22日(日)午後6時開場 会場は高田川部屋にて(会費制) 高田川部屋 後援会のご案内 特別会員 一般会員 東京 大阪 名古屋 福岡 各お問い合わせ・お申込み 行司 式守勲太夫 電話 090-3215-6524 田中好子 "いつもいっしょだよ" 基金 東日本大震災のご遺族に 写真たてとしても使っていただける 田中好子"いつもいっしょだよ" モニュメントを 無償で差し上げる活動をしております。 www.tanakyoshiko.com/kikin/ 夏目雅子ひまわり基金 www.himawari-kikin.com